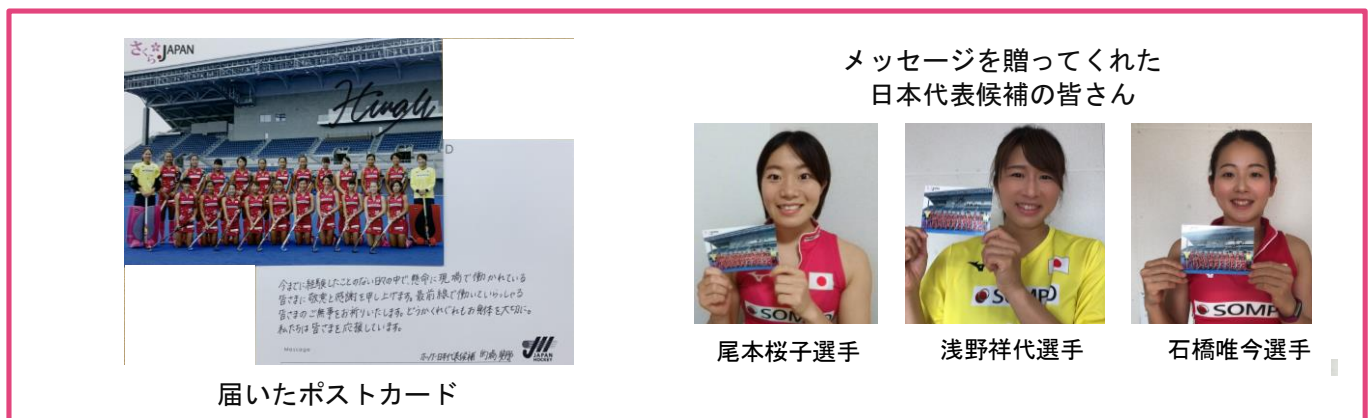


2020年6月9日

SOMPO ケア株式会社

## ～新型コロナウイルスから高齢者を守る介護現場へ、感謝と応援のメッセージ～ ホッケー日本代表候補選手からメッセージカードの贈呈

SOMPO ケア株式会社（東京都品川区／代表取締役社長 遠藤 健、以下、「当社」）は、2018年から公益社団法人日本ホッケー協会（東京都新宿区／会長 中曽根 弘文、以下「日本ホッケー協会」）のシルバーパートナーを務めています。今般、新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止に努め、高齢者の生活を支える当社の900以上ある全介護現場に対して、ホッケー日本代表（サムライジャパン・さくらジャパン）候補、約60名の選手の皆さんから、感謝と応援のメッセージが届きました。



### 1. 背景・目的

SOMPOグループにおいては、2017年から損害保険ジャパン株式会社が日本ホッケー協会のトップパートナーとなり、翌年に当社もシルバーパートナー契約を締結し、2019年には国際大会「SOMPOカップ」を開催するなど、幅広い世代にホッケーの魅力を伝えるべく、グループを挙げて活動を行っています。

当社は全国に、900以上の介護施設、在宅介護事業所を運営しており、社員約24,000人（パート含む）、ご利用者さまは延べ約8万人を数えます。新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言下、高齢者の生命を預かり、その生活を支える介護現場では、これまでにない緊張感のなか、感染防止・拡大防止に努め、緊急事態宣言が解除された現在でも、対応を継続しています。

今般、日本ホッケー協会から、高齢者を支える介護という社会的使命を担う当社社員に対して、感謝と応援の声を届けたいというご提案をいただき、本企画が実現しました。

## 2. 概要

ホッケー日本代表候補「サムライジャパン（男子）」「さくらジャパン（女子）」、約 60 名の選手が、介護現場で働く当社社員に向けて、感謝と応援のメッセージを書いたポストカードを贈ってくれました。1 枚 1 枚、丁寧に手書きで綴られたメッセージからは、選手の想いが伝わってきます。ポストカードは、当社が運営する全拠点に届きました。

新型コロナウイルスの感染拡大はスポーツ界にも大きな影響を与えています。ホッケー日本代表の皆さんも存分な練習ができていないなか、当社にお心遣いをいただいたことに深く感謝するとともに、スポーツと介護という異なるフィールドでありながら、支え合うことができることを喜ばしく思います。

当社では、今後も引き続き厳戒態勢で、感染症対策を継続するとともに、新たな生活様式と事業活動を両立し、事業を持続させていきます。そして、ホッケー日本代表の活躍を全力で応援します。

### メッセージの一例

「今までに経験したことのない日々の中で、懸命に介護現場で働かれている皆さまへ、敬意と感謝をお伝えしたく、筆をとりました。

最前線で多くの人を支えていらっしゃる皆さまのご無事をお祈りするとともに、私たちは感染を拡げない努力を続けます。

どうか、お身体を大切に。

私たちホッケー日本代表は、皆さまを心から応援しています。」



メッセージを受け取り、喜ぶ介護現場の社員。ポストカードは選手の写真と共に、事業所に飾っている。

以上